



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月14日

上場会社名 伊豆シャボテンリゾート株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6819 URL <http://www.izu-sr.co.jp>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北本 幸寛  
問合せ先責任者(役職名) 経営企画室室長 (氏名) 桑原 亮介 (TEL) 03(5464)2380  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,164	26.0	143	87.7	150	87.8	77	—
2024年3月期第1四半期	923	35.0	76	△27.8	79	△43.7	△256	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 72百万円( —%) 2024年3月期第1四半期 △249百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	4.26	4.20
2024年3月期第1四半期	△14.20	—

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	6,515	4,837	73.8
2024年3月期	6,724	4,943	73.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 4,805百万円 2024年3月期 4,915百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	7.6	1,010	12.2	1,040	9.0	650	101.0	35.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	18,248,268株	2024年3月期	18,248,268株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	19,439株	2024年3月期	18,474株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	18,229,284株	2024年3月期1Q	18,059,582株

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、高い賃上げ率が示すように所得環境の改善が進み、訪日観光客数も順調な回復傾向を示すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方日米の金利差を背景とする円安の進行や原油をはじめとしたエネルギー価格の高騰による物価上昇などもあり、先行き不透明な状況は続いております。

このような状況下、当社が展開する各レジャー施設では、経営理念である「ステークホルダーと共に」及びブランドスローガンである「ご来園者の笑顔のために」の元に、各施設の入園者数と売上確保に努めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高1,164百万円（前年同四半期に比べ26.0%増）、営業利益143百万円（前年同四半期に比べ87.7%増）、経常利益150百万円（前年同四半期に比べ87.8%増）、親会社株主に属する四半期純利益77百万円（前年同四半期連結累計期間は親会社株主に属する四半期純損失256百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①レジャー事業

レジャー事業は、株式会社伊豆シャボテン公園が運営する伊豆シャボテン動物公園をはじめとする伊豆半島に所在する各公園からなります。売上高は788百万円（前期比12.0%増）、セグメント利益は131百万円（前期比34.6%増）となりました。

なお、当四半期連結累計期間の来場者数は、前年同期と比較して32千人多い367千人となりました。

#### ②アニタッチ事業

アニタッチ事業は、株式会社伊豆シャボテン公園が運営するアニタッチみなどみらいをはじめとする全国5カ所にある動物ふれあい施設であるアニタッチ各施設からなります。当四半期連結累計期間末においては店舗数は前年同期末と同一の5店舗となりました。売上高は246百万円（前期比164.7%増）、セグメント利益は44百万円（前期比1,347.3%増）となりました。

なお、当四半期連結累計期間の来場者数は、前年同期と比較して114千人多い178千人となりました。そして8月7日には開業以後の累計入場者数が100万人を突破したことを合わせてご報告いたします。

#### ③ホテル事業

ホテル事業は、株式会社伊豆ドリームビレッジが運営する伊豆シャボテンヴィレッジをはじめとする各宿泊施設からなります。売上高は129百万円（前期比2.4%増）、セグメント損失は18百万円となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて280百万円減少し、2,068百万円となりました。これは主として、現金及び預金が225百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて71百万円増加し、4,446百万円となりました。これは主として、その他に含まれる建設仮勘定が42百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて209百万円減少し、6,515百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて109百万円減少し、629百万円となりました。これは主として、未払法人税等が104百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5百万円増加し、1,047百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて103百万円減少し、1,677百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて106百万円減少し、4,837百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末の73.1%から73.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日に発表しました2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点での変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,922,761	1,697,571
売掛金及び契約資産	247,622	170,640
商品等	74,029	75,913
その他	105,066	124,739
流動資産合計	2,349,480	2,068,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,134,688	2,163,279
土地	152,484	152,484
その他(純額)	410,671	470,828
有形固定資産合計	2,697,844	2,786,592
無形固定資産		
のれん	821,294	798,481
ソフトウェア	13,795	14,954
その他	9,654	9,473
無形固定資産合計	844,744	822,908
投資その他の資産		
関係会社株式	180,380	178,529
投資有価証券	158,383	156,810
長期化営業債権	3,156	3,156
破産更生債権等	754	754
繰延税金資産	77,797	78,941
その他	415,899	422,439
貸倒引当金	△3,911	△3,911
投資その他の資産合計	832,460	836,721
固定資産合計	4,375,050	4,446,222
資産合計	6,724,531	6,515,087

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	57,357	29,895
未払金	196,029	222,091
前受金	13,990	18,303
預り金	5,999	11,312
1年内返済予定の長期借入金	67,972	66,309
未払法人税等	191,825	87,255
賞与引当金	48,026	81,155
事業構造改善引当金	2,506	1,070
その他	155,128	112,336
流動負債合計	738,834	629,729
固定負債		
退職給付に係る負債	233,826	261,559
リース債務	57,765	51,288
長期借入金	668,721	653,347
その他	81,658	81,702
固定負債合計	1,041,971	1,047,897
負債合計	1,780,806	1,677,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,817,184	1,817,184
利益剰余金	3,063,233	2,958,532
自己株式	△14,790	△15,218
株主資本合計	4,965,626	4,860,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△49,944	△55,089
その他の包括利益累計額合計	△49,944	△55,089
新株予約権	28,043	32,050
純資産合計	4,943,725	4,837,459
負債純資産合計	6,724,531	6,515,087

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	923,962	1,164,447
売上原価	183,174	239,668
売上総利益	740,787	924,779
販売費及び一般管理費	664,182	781,022
営業利益	76,605	143,757
営業外収益		
受取利息	6	8
為替差益	1,240	872
受取賃貸料	594	794
受取手数料	283	283
持分法による投資利益	—	1,720
補助金収入	2,000	—
その他	3,025	4,849
営業外収益合計	7,151	8,530
営業外費用		
支払利息	1,484	1,106
持分法による投資損失	1,330	—
雑損失	968	1,031
営業外費用合計	3,783	2,137
経常利益	79,973	150,150
特別利益		
固定資産売却益	134	—
受取保険金	1,505	7,523
特別利益合計	1,640	7,523
特別損失		
固定資産除却損	—	3,167
減損損失	299,317	—
特別損失合計	299,317	3,167
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失	△217,703	154,505
法人税、住民税及び事業税	54,531	78,052
法人税等調整額	△15,812	△1,144
法人税等合計	38,719	76,908
四半期純利益又は四半期純損失	△256,423	77,597
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失	△256,423	77,597

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失	△256,423	77,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,081	△1,572
持分法適用会社に対する持分相当額	1,989	△3,571
その他の包括利益合計	7,071	△5,144
四半期包括利益	△249,351	72,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△249,351	72,453
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レジャー事 業	アニタツチ 事業	ホテル 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	703,951	93,297	126,148	923,397	565	923,962	—	923,962
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	1,078	1,078	—	1,078	△1,078	—
計	703,951	93,297	127,226	924,475	565	925,040	△1,078	923,962
セグメント利益 又は損失(△)	97,716	3,078	△15,715	85,078	△9,973	75,105	1,500	76,605

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテインメント事業、投資事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,500千円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額に調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間においては、「ホテル事業」セグメントで299,317千円の減損損失を計上しています。

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において株式会社伊豆ドリームビレッジを第1四半期連結会計期間より全株式を取得し、完全子会社化したことに伴い連結の範囲に含めております。これに伴うのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において、「ホテル事業」セグメントで889,736千円です。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

### 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レジャー事 業	アニタッチ 事業	ホテル 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	788,262	246,985	129,188	1,164,436	11	1,164,447	—	1,164,447
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	1,294	1,294	—	1,294	△1,294	—
計	788,262	246,985	130,482	1,165,730	11	1,165,741	△1,294	1,164,447
セグメント利益 又は損失(△)	131,511	44,547	△18,079	157,979	△14,760	143,219	538	143,757

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテインメント事業、投資事業等を含んでおります。  
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額538千円は、セグメント間取引消去によるものです。  
 3. セグメント利益又は損失(△)の合計額に調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

### 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	76,345千円	90,986千円
のれんの償却額	22,813千円	22,813千円